

まちづくりトークカフェの開催

●9月15日(木) 午後2時～4時

「元気に育てる私の飼い方 (メダカ編)」

お話し:ハウスオブ・メダさん
質問受け付けますよ!

場所：煉瓦館 講義室 B

予告

お家で
小さなビオトープ
作りませんか？

テーマは『気づき・学び・交流』
一緒に交流して愉しみませんか？
どうぞ、お気軽にお越しください。

＊お茶、お菓子も
用意しています。

私たちは、水とみどりに囲まれた熊取町の農空間を維持・再生して自然と共生できるまちづくりを目指しています。

ボランティア募集

住吉川をメダカも暮らせる川に！

ホテルが飛び交う光景を期待して、昨年8月、ホテルの餌になるカワニナとゲンジボタルの幼虫を放流しました。住吉川が、やすらぎと憩いの場となるよう思いを込め、年2回の清掃活動を行っています。



住吉川の川原のゴミ清掃を行います！

日時: 10月23日(日)

午前8時30分集合 9時～11時30分まで

場所： 向田橋の小公園

清掃区間： 向田橋から上流、上出橋まで。

持ち物:長靴・軍手・タオル・帽子を持参ください

お茶とお菓子を用意しています、多数のご参加をお待ちしています。

お問合せ：お電話にて、

090-1022-5671 松野まで
(10月21日(金)までに)

自宅でビオトープ*:*:*:*:*メダカ編

元気に育てる私の飼い方 <2>

今回は、水替えについて書いてみます。

＞夏と冬は水が減ってきた分、上から足すだけですが、卵を産む前の春と、もう産まなくなった秋には水を替えます。バケツか別の容器にメダカと水をそっと移します。

半分ぐらい、水草とタニシも一緒にね！

後は容器に水を入れて洗います。石もきれいになったら、そこにみんな戻します。

そして、新しい水(1 日前位に汲んでおきます)を加えます。

＞メダカには餌はいらないと言ってあげずに死なせてしま
う人が多いです。

川や池にいる子たちと違うので餌は必要です。あげて3分位でなくなってしまう位の量がいいです。

余分な餌はタニシが食べてくれます。ただしあげすぎないようにね！

又、水温が冷たくなってくると運動量が減るので冬場は少なめに！

では、がんばって育てて下さいね！

質問受け付けています！

090-1022-5671 ハウスオブ・メダまで





カッパ だより

2011.9.1 発行

第9号

編集発行人: 熊取町桜が丘2-13-1 NPO法人 まちづくりネット熊取 松野隆一 ホームページ <http://kumatori.osakazine.net/>

残暑お見舞い申し上げます!

私は、電力不足のため節電の呼び掛けに協力を惜しむものではありません。

今回の福島第1原発の震災と津波による事故による電力不足は、一過性のモノではありません。被爆国日本が自ら招いた原発事故による放射能の被爆を受けるというジレンマに陥っています。この国の電力を原子力に頼ってきた国の政策そのものが問われています。

安全・安心の神話が崩壊し、原発を「止める、冷やす、閉じ込める」ことが急務であるが、未だにそれを成し得ず放射能の拡散が続いていることは、原子力に頼る政策自体の脆弱性そのものであると言わざるを得ません。原子力による発電コストには元々放射能汚染の損害賠償コストは見込まれていない。琵琶湖の水を「命の水」として頂いている住民として、敦賀・美浜・高浜の原発事故が一度起こればどうなるかは想像に難くない。このジレンマに真正面から真摯な議論が住民に求められていると思います。

2011年 処暑 理事長 松野 隆一

TOPICS

1. ゲンジボタルが飛びました!

6月4日 木本内科下にある和田川の自然公園内でゲンジボタルが飛んでいるのを見つけました。昨年放流した幼虫が蛹から羽化して交尾のためキラキラと幻想的な光を放しながら飛んでいました。5月末の3日間の雨量 140mmを超える大雨でゲンジボタルも流れ、下流の山の手台公園の橋の下流でも30~40匹のホタルの光を見つけました。来年もホタルの飛翔が見られるよう餌となるカワニナの放流、ゲンジボタルの幼虫の放流を続けていきます。もっと多くのホタルが幻想的な飛翔を繰り返し見られることを期待しています。

2. 6月11日 第3回通常総会が開催され、すべての議案が原案のとおり承認されました。議案書並びに議事録は熊取町図書館で誰でもが閲覧できるよう情報公開しています。新たに、協力会員の年会費(2,000円)を徴収すること、そしてFFCテクノロジーによる営利事業を行うこと(株)赤塚の代理店事業が承認されました。

理事 田中正視氏、監事 田中幸司氏が新たに選任されました。

3. アドプトリバー向田の公園に、染井吉野の桜3本の植樹を行いました。来年4月には桜の開花が見られるかも知れません。

4. 重要文化財中家住宅にある池を改修保全してホタルの生息出来る環境に保全・再生できないかと大阪府の環境農林水産部の補助金の申請を行い、採択されました。具体的な協議を、熊取町文化振興財団を管轄する生涯学習推進課と始めています。



コラム

「FFC」テクノロジーとは(Ferrous Ferric Chlorideの略)

私たちは、昨年和田川にFFCエースを水中に投入し、川の水質とカワニナなどの生態系生物の生息環境を変えることができ、ゲンジボタルの幼虫が羽化して光を放ちながら乱舞するのを確認しました。カワニナの繁殖やホタルの羽化にFFCテクノロジーが貢献したのではないかと考えています。

FFCは、(株)赤塚グループの登録商標で還元作用を持つ特殊な鉄分です。商品化されたものとして、

●FFCセラミックスをカートリッジとして使った元始活水器

●土壌改質活性培土FFCエース●飲料水としてFFCパイロゲンなどがあります。

その特徴として色々の特性がありますが、その主なものとして、

FFC処理水は、植物の生産性を高めるとともに使用水量を減らすことが出来る。

FFCセラミックスは、健全な水環境特に水中の養分サイクルを変え透明性を高める。

FFCテクノロジーが、水圏生態系全体の健全性を維持できる潜在能力を持つ。

FFCは、モノの表面への細菌・カビの付着を妨げる。

(ハーバード応用微生物学研究室の研究発表:2009年8月国際フォーラムにて)